

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
新潟歯学会雑誌 2007年7月	ハイドロキシアパタイト補填材と熱可塑性吸収プレート併用による骨再生の組織学的検索	小島 拓	口腔再建外科
日本臨床2007年11月	骨基質の石灰化、新時代の骨粗鬆症学 - 骨折予防を見据えて -	網塚憲生、Paulo HL Freitas、小島拓、Sobhan Ubaidus、尚光	口腔再建外科
International Journal of Oral & Maxillofacial Surgery 2007年7月	The Expression and Production of Vascular Endothelial Growth Factor in Oral Mucosa Equivalents	Nakanishi Y, Izumi K, Yoshizawa M, Saito C, Kawano Y, Maeda T	口腔再建外科
International Journal of Oral & Maxillofacial Surgery 2007年9月	Periodontal regeneration of transplanted rat teeth subcutaneously after cryopreservation	Izumi N, Yoshizawa M, Ono Y, Kobayashi T, Hamamoto Y, Saito C	口腔再建外科
Sleep and Breathing 2007年6月	Demographic characteristics of 3,659 Japanese patients with obstructive sleep apnea-hypopnea syndrome diagnosed by full polysomnography: associations with apnea-hypopnea index	Fumi Ohdaira, Kazutoshi Nakamura, Hideaki Nakayama, Makoto Satoh, Tetsuro Ohdaira, Masami Nakamata, Masaki Kohno, Akira Iwashima, Akira Onda, Yoshiaki Kobayashi, Katsuya Fujimori, Toshio Kiguchi, Shuji Izumi, Tadaharu Kobayashi, Hideo Shinoda, Sugata Takahashi, Fumitake Oeivo and Masaharu	口腔再建外科
J. Bone Miner. Metab. 2007年10月	Histological examinations on the bone regeneration achieved by combining grafting with hydroxyapatite and thermoplastic bioresorbable plates.	Kojima T, Amizuka N, Suzuki A, Freitas PHL, Yoshizawa M, Kudo A, Saito C, Maeda T	口腔再建外科
BioMed. Res. 2007年6月	Distribution of macrophages, osteoclasts and the B-lymphocyte lineage in osteolytic metastasis of mouse mammary carcinoma.	Li M, Sasaki T, Ono K, Freitas PHL, Sobhan U, Kojima T, Shimomura J, Oda K,	口腔再建外科
BioMed. Res. 2007年8月	Histological assessments on the abnormalities of epiphyseal chondrocytes with short term centrifugal loading.	Freitas PHL, Kojima T, Ubaidus S, Li M, Shang G, Takagi G, Maeda T, Oda K, Ozawa H, Amizuka N	口腔再建外科
BioMed. Res. 2007年6月	Histochemical examinations on the regenerated cortical bone induced by thermoplastic bioresorbable plates.	Kojima T, Freitas PHL, Ubaidus S, Suzuki A, Li M, Yoshizawa M, Oda M, Maeda T, Kudo A, Saito C, Amizuka N	口腔再建外科
J. Bone Miner. Metab. 2007年10月	A histological assessment on the distribution of the osteocytic lacunar canalicular system using silver staining.	Hirose S, Li M, Kojima T, Freitas PHL, Sobhan U, Oda K, Saito C, Amizuka N	口腔再建外科
新潟歯学会雑誌 37巻 2号 Page215-216(平成 19年12月)	顎関節症患者遠隔診断支援システムの開発	櫻井直樹, 小林 博, 高木律男, 荒井良明, 西山秀昌, 安島久雄, 高田佳之, 佐藤一夫, 福井忠雄, 鈴木一郎	摂食機能再建 学分野
新潟歯学会誌 2007;37(2):173-186	口腔扁平上皮癌頸部リンパ節転移の画像診断	林 孝文, 新国 農, 齋藤美紀子, 田中 礼, 平 周三, 小山純市, 勝良剛詞, 西山秀昌	画像診断・診 療室
日顎変形誌 2007;17(1):29-36	顔面非対称を伴う下顎前突症患者における顎骨非対称の三次元評価	若松孝典, 八巻正樹, 花田晃治, 林 孝文, 齋藤 功	画像診断・診 療室
J. Periodontol. ,78(3): 467 - 474, 2007	The combined genotypes of stimulatory and inhibitory Fcg receptor associated with systemic lupus erythematosus and periodontitis in Japanese adults	Kobayashi T, Ito S, Yasuda K, Kuroda T, Yamamoto K, Sugita N, Tai H, Narita I, Gejyo F, Yoshie H	歯周病診療室

計 14

合計 154

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	新潟大学総括文書管理者 総務部長 増田 宏明
管理担当者氏名	新潟大学医歯学総合病院 医事課長 西川 岩雄

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		病歴管理室	新潟大学医歯学総合病院 病院 診療録等関係
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	事務室・書庫	新潟大学医歯学総合病院 調査 調査・報告関係
	高度の医療の提供の実績	//	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	//	
	高度の医療の研修の実績	//	
	閲覧実績	//	
	紹介患者に対する医療提供の実績	//	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿		//	
確規 保則 の第 9 状 条 の 2 3 及 び 第 1 条 の 1 1 各 号 に 掲 げ る 体 制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	//	新潟大学医歯学総合病院 調査 調査・報告関係
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	//	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	//	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	//	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	//	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	//	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	//	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	//	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	事務室・書庫
		院内感染対策のための委員会の開催状況	〃
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	〃
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	〃
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	〃
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	〃
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	〃
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	〃
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	〃
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	〃
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	〃
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	〃		

新潟大学医歯学総合病院  
調査  
調査・報告関係

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 畠山勝義
閲覧担当者氏名	総務課長 梨本敏行
閲覧の求めに応じる場所	管理棟大会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	71.7%	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	12,800人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	7,924人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,436人	
	D: 初診の患者の数	22,999人	

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 ( 1 名 ) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 ( 1 名 ) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 所属職員： 専任 ( 2 ) 名 兼任 ( 25 ) 名</li><li>・ 活動の主な内容： 医療安全管理対策と患者の安全確保を推進するため、医療安全管理部を設置している。主な活動は下記の通り。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療事故・インシデントに係る情報の収集・分析・提供</li><li>・ 医療の安全管理に係る教育と研修、部署リスクマネージャーとの連携</li><li>・ 医療事故発生時の対応に係る指導と状況確認</li><li>・ 医療に係る安全管理のための委員会 ( 医療事故防止委員会 ) の運営、他</li></ul></li></ul>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 指針の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療安全管理に係る病院の基本方針</li><li>・ 医療安全管理に係る各委員会等の業務と権限</li><li>・ 医療事故発生時の対応及びインシデント・医療事故の報告方法について</li><li>・ 各種医療安全管理マニュアル、他</li></ul></li></ul>	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 活動の主な内容： 以下に掲げる事項を審議する<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療事故の防止対策に関する事</li><li>・ 医療事故の防止に係る教育及び研修に関する事</li><li>・ 医療事故の防止マニュアルに関する事、他</li></ul></li></ul>	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 10 回
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療事故被害者の立場から外部講師による講演会</li><li>・ 弁護士による医事紛争・医療訴訟に関する研修会</li><li>・ 病院事務職の立場から見た医事紛争・医療訴訟についての講演会</li><li>・ 他大学病院における医療安全管理に対する取り組みの実情についての講演会、他</li></ul></li></ul>	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療機関内における事故報告等の整備 ( 有 ・ 無 )</li><li>・ その他の改善のための方策の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>・ 院内で発生したインシデント・医療事故のインシデントレポートによる報告と情報収集</li><li>・ 医療事故事例の医療事故防止委員会での報告、改善策の立案と実施、改善状況の検証</li><li>・ 重大事故発生時には速やかに管理者に報告するための体制整備</li><li>・ 医療事故対策委員会、( 調査専門委員会 ) における事例分析、再発防止策の検討、他</li></ul></li></ul>	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	☑・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内感染対策に関する基本的な考え方</li> <li>・ 院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本的事項</li> <li>・ 院内感染対策のための全ての職員に対する研修に関する基本方針</li> <li>・ 感染症の発生状況の報告に関する基本方針院内感染発生時の対応に関する基本指針</li> <li>・ 患者等に対する指針の閲覧に関する基本方針</li> <li>・ 院内感染対策の推進のために必要なその他の基本方針</li> </ul> </li> </ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内感染対策指針及び院内感染対策のマニュアルに関すること。</li> <li>・ 院内感染の予防対策に関すること。</li> <li>・ 院内感染発生時の対応及び改善策に関すること。</li> <li>・ 院内感染対策に係る情報の収集及び医療従事者への周知に関すること。</li> <li>・ 院内感染対策に係る教育及び研修に関すること。</li> <li>・ 院内感染対策の実施状況の評価に関すること。</li> <li>・ その他院内感染対策に関すること。</li> </ul> </li> </ul>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 14回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「感染対策の基本とトピックス、抗菌薬の手引きの解説」</li> <li>・ 「院内感染対策の基本について」</li> <li>・ 「薬剤耐性菌制御の新展開」</li> <li>他</li> </ul> </li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (☑・無) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内感染対策上問題となる病原体が検出された場合は検査部門より感染管理部及び当該部署に直ちに報告</li> <li>・ 院内感染対策上問題となる感染症が発生した場合は、ICM又は医師・歯科医師・看護師長等は、感染管理部に直ちに報告</li> <li>・ 感染管理部においては状況を分析し、必要に応じて当該部署と協力して対策を実施し感染拡大を防ぐ。</li> </ul> </li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員に院内感染対策の方策を周知するため、院内感染対策マニュアルを整備し、最新の科学的根拠や院内体制の実態に基づき随時見直しを行なう</li> <li>&lt;方策(マニュアル)の主な内容&gt;</li> <li>・ 標準予防策と感染経路別予防策</li> <li>・ 処置別感染予防策 結核患者発生時の対応</li> <li>・ 針刺し・切創事故、血液・体液汚染事故後の対応</li> <li>・ 流行性ウイルス性疾患発生時の対応</li> <li>・ その他：職員の健康管理、廃棄物の管理、届出が必要な感染症、報告体制</li> </ul> </li> </ul>	